第1回 GH住まいるハウス

地域連携推進会議を開催しました

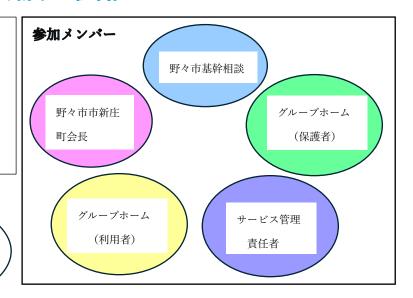
<目的>

地域と連携し支援の質や透明性を確保すること

- ・グループホームの閉鎖性を解消
- 透明性向上
- ・利用者の権利擁護を進める
- ・令和7年度より会議制度の義務化

今回、住まいるハウスでは

5つの知るをテーマとしました。



施設を知る

支援の様子を知る

利用者さん の暮らしを 知る

グループホーム の場所を知る グループホーム の食事を知る

会議の様子です



利用者さんからグループホームの暮らしについて話してもらいました。



グループホームをみなさんで見学しました。



アパートタイプを見学しました。

共同タイプを見学しました。



献立 (回鍋肉)



皆さんでグループホー ムの食事を頂きました



参加された方から感想を聞かせてもらいました

★町会長さん★

- ・GH がどんな所か知る事が出来て よかった。
- ・もっと地域に障害者の GH がある 事が広まれば良いと思った。
- ・他にもどんなサービスがあるのか 知りたくなった。

★野々市基幹相談★

- ・住まいるハウスの利用者さんのイ キイキした話が、とても住みやす いんだと感じた。
- ・会議内容も分かりやすく良かった。
- ・食事もとても美味しかったです。

★利用者さん★

- ・スピーチが凄く緊張しました。
- ・他の GH も見れて良かったです。 特に共同型の GH 福増が大きくて ビックリした。

★保護者★

- ・参加して凄く良かったです。
- ・色んな支援がある事が知れてよかっ た。
- ・また、機会があったら参加したい。

- ・今回、初めての企画でしたが、地域の方にご参加頂きグループホームを知って貰える 良い機会となりました。
- ・皆さん、沢山発言をして下さり、意見交換が出来、有意義な時間となりました。
- ・また、来年度も企画し、より地域との繋がりを大切にしていきたいと思います。